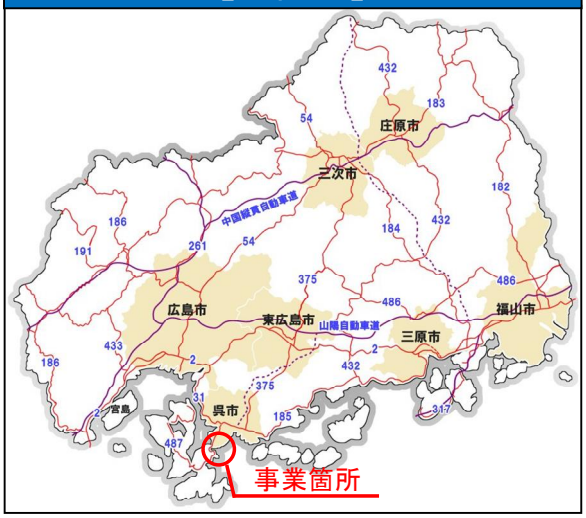
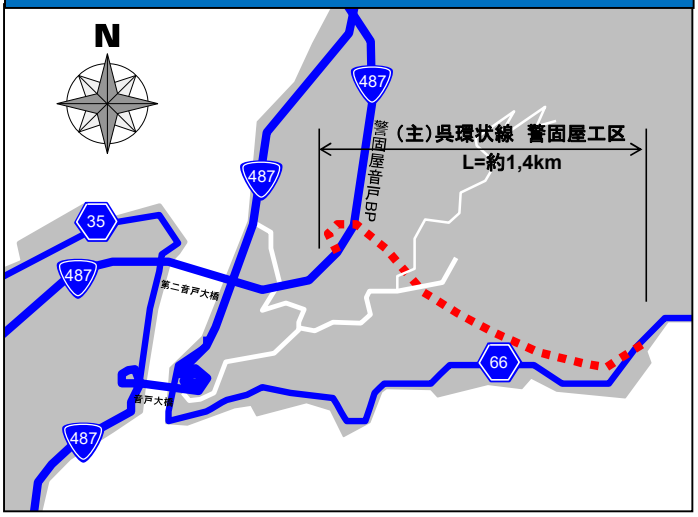
主要地方道　呉環状線　警固屋工区

【位置図】



【事業箇所概略図】



【事業目的】

主要地方道呉環状線は、呉市天応町を起点に市中心部を迂回し、同市警固屋町に至る環状道路である。

事業区間は江能音倉半島地域と東広島・呉自動車道（阿賀IC）を結ぶアクセス道路として、重要な役割を担っているが、現道は、幅員が狭小で線形が悪いことから、安全で円滑な交通の確保が課題となっている。

また、当路線の機能強化により、平成25年3月に完成した国道487号警固屋音戸バイパスへのアクセスを向上することで、ストック効果の最大化を図ることが期待できる。

そのため、交通の円滑化を目的に、バイパス道路を整備するものである。

【事業概要】

事業箇所：広島県呉市警固屋7丁目～9丁目
事業延長：約1．4km
事業内容：バイパス整備
道路規格：3種3級
設計速度：50km/h
幅　　員：7．5m（2車線）

【施工前】

【令和5年度事業内容】

改良工事